京都府立医科大学医学科教育プログラム委員会（令和6年度第2回）議事録

1 開催日時 令和6年8月27日（火） 午後6時～午後7時

2 開催場所 京都府立医科大学基礎医学学舎3階第3会議室

3 出席者 天谷委員長、福井委員、大庭委員、八代委員、家原委員、山田委員、森委員、郷良委員、曾和委員、間嶋委員、向所委員（外部有識者）、学生代表6名

4 議事

（1）審議事項

① 2-3年次における患者診療への参画について

- ・ 現行カリキュラムで行われていない2-3年次における患者診療への参画について、審議した。
- ・ 学生委員からは、2-3年次に上記実習が実施されることが望ましいが、現在の過密なカリキュラムで実現可能かとの意見があった。

② ディプロマ・ポリシーとコンピテンシーの見直し案について

- ・ 教育センターを中心に検討した、現在のディプロマ・ポリシーに対応するコンピテンシー案について審議した。
- ・ 今後複数回にわたり検討するとともに、各教室のカリキュラムでの学修度合いを調査し、最終的に調整していく方針となった。

（2）報告事項

① 臨床実習管理委員会について

- ・ 先日の教育戦略会議において、実習の充実化を円滑に進めるための「実習統括部門」として臨床実習管理委員会を立ち上げる決定が行われた旨の説明がなされた。

② 本学カリキュラムにおける行動科学に関する調査について

- ・ 本学カリキュラムの中で行動科学に関するものを抽出する目的に、現医学科4回生に対して行ったアンケート結果の報告が行われた。